

1日3名まで受講可

車載用モータ材料技術の最新動向

～モータの最適設計のための永久磁石選定～

略称名 車載用モータ材料
コード C091007A
会場 オームビル
受講料 58,275 円/1 口

2009 年 10 月 7 日 (水) 10:00～16:00

- 1 永久磁石の種類と特徴
- 2 永久磁石の自動車用途現状
リターダ、センサ、EPS、車載 Speaker、リニアカーテン
- 3 EPS への磁石仕様要求
モータ Cogging 特性、SPM、磁石形状の選択
- 4 ハイブリッド自動車(HV)、EV 用途
重要動向、今後の拡大、要求仕様、渦電流、Dy 削減課題
- 5 希土類資源問題と中国政策動向
政策、環境問題、輸出許可制度、関税推移、コスト要因
- 6 Nd 磁石最新開発動向
高保磁力化、高 Br 化、Dy 拡散技術、結晶粒微細化
- 7 技術課題
 - ①保磁力、熱減磁、高温減磁、長期間安定性、渦電流
 - ②耐食性
 - ③着磁特性
 - ④機械特性

山本日登志 氏 (工学博士)
Nd Magnet Consulting(ネオジ マグネット コンサルティング)
元 日立金属(株) NEOMAX カンパニー 主管技師

* 業界活動

日本電子材料工業会 マグネット技術委員会委員 (1998-2003) / 日本
ボンド磁石工業会 技術委員(2001-2003) / 電子情報技術産業協会
(JEITA) 電子部会 マグネット技術 G 技術委員副主査(2008-2010) /
電気学会/TC68 委員会 委員(1996-2003、2006-2009) / IEC/TC68
(国際電気標準会議/68 技術委員会) Member (1997-2002、
2006-2009)、WG5 Convenor(永久磁石国際規格主査)(1998-2002、
2006-2009)

⑤国際規格 IEC/測定方法の差異

8 中国製磁石 & Nd 磁石特許

- ①中国製磁石の製造工程
- ②中国磁石の技術力&問題点
- ③特許の現状と今後